

お客さま情報が入った検針用携帯端末の紛失について(お詫び)

京葉ガスは、子会社のK Gカスタマーサービス株式会社(千葉県市川市市川南/吹野弘忠社長)にガスメーターの検針業務を委託しておりますが、このたび同社の社員が市川市内において、お客さま情報が入った検針用携帯端末を紛失するという事態が発生いたしました。

弊社といたしまして、お客さまに大変ご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを心からお詫び申し上げます。

弊社は昨日4月16日、K Gカスタマーサービス株式会社より、同日18時10分ごろ検針員が市川市内の複合商業施設の駐輪場で原動機付自転車を盗まれ、その座席下部の収納スペースに検針用携帯端末等が入っていた旨の連絡を受けました。

検針用携帯端末には本日4月17日に検針予定の市川市のお客さま347件分(南八幡5丁目・344件、平田3丁目・2件、新田5丁目・1件)の「住所」「氏名」「お客さま番号」「前月のガス使用量」「前月の領収金額」等のデータが入っておりました。このほか原動機付自転車ごと盗難にあったものは、検針用携帯端末用のバッテリー3個、無線検針用の装置、未記入の検針票用紙(ロール状)8本、チラシ等ですが、これらにはお客さま情報は含まれておりません。

検針用携帯端末を操作する際には暗証番号を入力する必要があり、3回誤った番号を入力すると電源が切れる仕組みになっています。紛失したお客さま情報の利用による被害の発生は、現在のところ確認されておりません。

盗難については昨日、速やかに市川警察署に届け出るとともに、弊社およびK Gカスタマーサービスの社員で付近を捜索し、本日も継続して捜索しておりますが、現在のところ検針用携帯端末や原動機付自転車等の発見には至っておりません。

弊社では本日、このたびの事情をご説明するとともにお詫び申し上げるため、対象のお客さま宅を個別に訪問しております。

弊社といたしましては、お客さま情報の保護は極めて重要な事項であると認識し取り組んでまいりましたが、今般このような事態が起きたことを重く受け止め、K Gカスタマーサービス株式会社はもとより業務を委託している協力企業と連携して再発の防止をはかり、これまで以上にお客さま情報の保護に努めてまいり所存でございます。また、お客さまの大切な情報を紛失したことにより、お客さまをはじめ関係各所にご迷惑、ご心配をおかけいたしましたことを重ねてお詫び申し上げます。